

RFIDを活用した動体管理システム

ITコンサルティング、システム開発に強み

ICチップを組み込んだカードの自動認識技術(RFID)に着目し、ビジネスの幅を拡げている企業がある。神戸市に本社を構える株式会社フェイスポートだ。

内田忠志社長が独立を決意したのは、ユニークな発想でユビキタス社会創造への貢献と、ユーザー本位で社会貢献できる会社を創りたいという思いからだ。

「企業規模が大きくなるほどメーカーやソフトハウス寄りの業務になってしまい、お客様が見えなくなってしまう。サービス・コスト面ともにお客様本位の提案をしていきたい」という同社は、強い志を持った社員とともに設立1年強にして、経営革新計画承認企業に認定された。

同社が注目を浴びたのは、前述のRFIDを活用した商業施設(店舗)向け顧客管理システムで、電機メーカー各社との共同開発で生まれたもの。

これは顧客が施設に来店した際、来店回数や購入履歴などの情報を読み取れる機能をもつ。それだけでなく、施設内の位置情報や滞在時間もマップ上にリアルタイムに表示してくれる。付加サービスとして、個別店舗でポイントの発行や購入履歴に合わせたメール配信サービスなども容易になっている。

# 伸びる企業には理由がある

理由があるシリーズ④

## フェイスポート

さらにはチェーン店や商店街では、常連客情報やポイントの共通化、ASP(アプリケーション・サービス・プロバイダー)方式での一括管理も開発中だ。

「たゆまぬ努力とフロンティア・スピリットで社会への貢献を続ける」

企業向け業務・ITコンサルティングでも多くの実績を残している同社。システムの上流工程などで、プロジェクトリーダー、プロジェクトマネジャーが責任を持った問題解決を図り、最大限のサービスを目指す。大手にはないソフトウェアの軽さで、顧客のニーズを柔軟にくみ取った上でのプログラミングが強みだ。

「東京ですつと仕事をしていましたし、今もお客様は首都圏が中心です。当然東京への出店は考えています。全くのゼロからビジネスを開始したゆかりの地、神戸からどんどん優秀な人材を輩出し、育てていきたい」(内田社長)

今後は、RFIDの周波数帯域を生かしモバイル関連事業への展開も期待しているという。



同社スタッフ

◇住所=兵庫県神戸市  
中央区江戸町100番 高砂ビル  
(078-331-0048)  
◇資本金=1000万円  
◇ホームページアドレス=  
<http://www.feissport.com>